

世界トップクラスのプログラムが参戦！  
第 11 回 UEC 杯コンピュータ囲碁大会開催  
2019 年 12 月 14 日(土) 予選、15 日(日) 決勝

電気通信大学 エンターテイメントと認知科学研究ステーション（東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1 国立大学法人 電気通信大学内）は、2019 年 12 月 14 日(土)、15 日(日)、第 11 回 UEC 杯コンピュータ囲碁大会を開催いたします。

コンピュータ囲碁の世界は、AlphaGo、AlphaZero の登場とともに、大きく様変わりしております。人間のトップを超えるという大目標は終了し、AlphaGo の技術を公知のものとしたさらなる高みを目指す人工知能技術や、それを利用した人間と人工知能の新たな関係を模索する研究が行われるようになるなど、新たな局面に移行しています。

2007 年より電気通信大学「エンターテイメントと認知科学研究ステーション」主催により開催されてきた「UEC 杯コンピュータ囲碁大会」は、2017 年 3 月の第 10 回大会をもって一区切りとし、囲碁将棋チャンネル主催という形で、「AI 竜星戦」を 2017 年、2018 年に開催してまいりました。その間のコンピュータ囲碁の動向を見ると、新しく囲碁大国となった中国において、毎年コンピュータ囲碁の大会が開催され、今なお人工知能研究のベンチマークとして機能し続けていることがわかります。

コンピュータ囲碁は現在の AI ブームの一つの大きな火付け役であるとともに、この AI 技術の限界や応用分野を考える上で、重要な研究テーマであると言えます。そこで、本年度より、改めて囲碁将棋チャンネルからバトンを受け継ぎ直し、電気通信大学の当研究ステーションが主催となり、新たに株式会社トリプルアイズのご協賛とアマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社のご協力を得て、UEC 杯コンピュータ囲碁大会を第 11 回大会として開催する運びとなりました。

今年は、昨年の AI 竜星戦よりも多くの 19 チームの参加申込を集め、世界最大規模の大会となります。中国から GOLAXY、韓国から BaduGI と Go Genius、迎え撃つ日本からは、GLOBIS-AQZ、瑞恩、棋神、夏風、Ray など世界トップクラスのプログラムが参戦。大会 2 日目の解説会では、台湾の王 銘琬 九段と大橋拓文 六段を迎え解説します。熱戦が繰り広げられ、世界的にも注目を集める大会です。多くの取材をお待ちしております。

## 【第 11 回 UEC 杯コンピュータ囲碁大会】

日 時： 2019 年 12 月 14 日（土）予選・15 日（日）決勝  
場 所： AWS Loft Tokyo アマゾン新目黒オフィス（目黒セントラルスクエア）17F  
〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-1-1

主 催： 電気通信大学 エンターテイメントと認知科学研究ステーション  
協 賛： 株式会社 トリプルアイズ  
協 力： アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社  
電気通信大学 人工知能先端研究センター

株式会社囲碁将棋チャンネル  
コンピュータ囲碁フォーラム

後援：公益財団法人 日本棋院

解説会：解説者 王 銘琬 九段、大橋拓文 六段(12月15日決勝のみ)

URL： [http://entcog.c.ooco.jp/entcog/new\\_uec/](http://entcog.c.ooco.jp/entcog/new_uec/)

<本件に関するお問合せ先>

国立大学法人電気通信大学

エンターテインメントと認知科学研究ステーション 代表 伊藤毅志

Tel : 090-8103-5795、E-mail: [taito@mbc.nifty.com](mailto:taito@mbc.nifty.com)

※なお、取材には、12月5日までの取材申込みが必要です。詳しくは、以下のページを御覧ください。

問い合わせページ： [http://entcog.c.ooco.jp/entcog/new\\_uec/contact.html](http://entcog.c.ooco.jp/entcog/new_uec/contact.html)



国立大学法人  
**電気通信大学**  
Unique & Exciting Campus